

旅のくちずさみ

寛政七年（一七九五）年。坂本栄昌の草津温泉への旅行記。

十三日手をおりてかそふれば善光寺へまうてし友もこよひはと待しもいたつらに過ぬこれは戸隠へ至ぬと見えたりさあらは二三日もをそなはるべしとおもひぬ十四日（以下略）

註 「片玉後集」に所収。新日本古典籍総合データベースで「片玉後集」を検索。「片玉後集, 書陵部, 20-63-1-C J89, 写, 101 冊, マイクロ/デジタル, 100020125」の 2228 ページ目。 DOI 10.20730/100020125